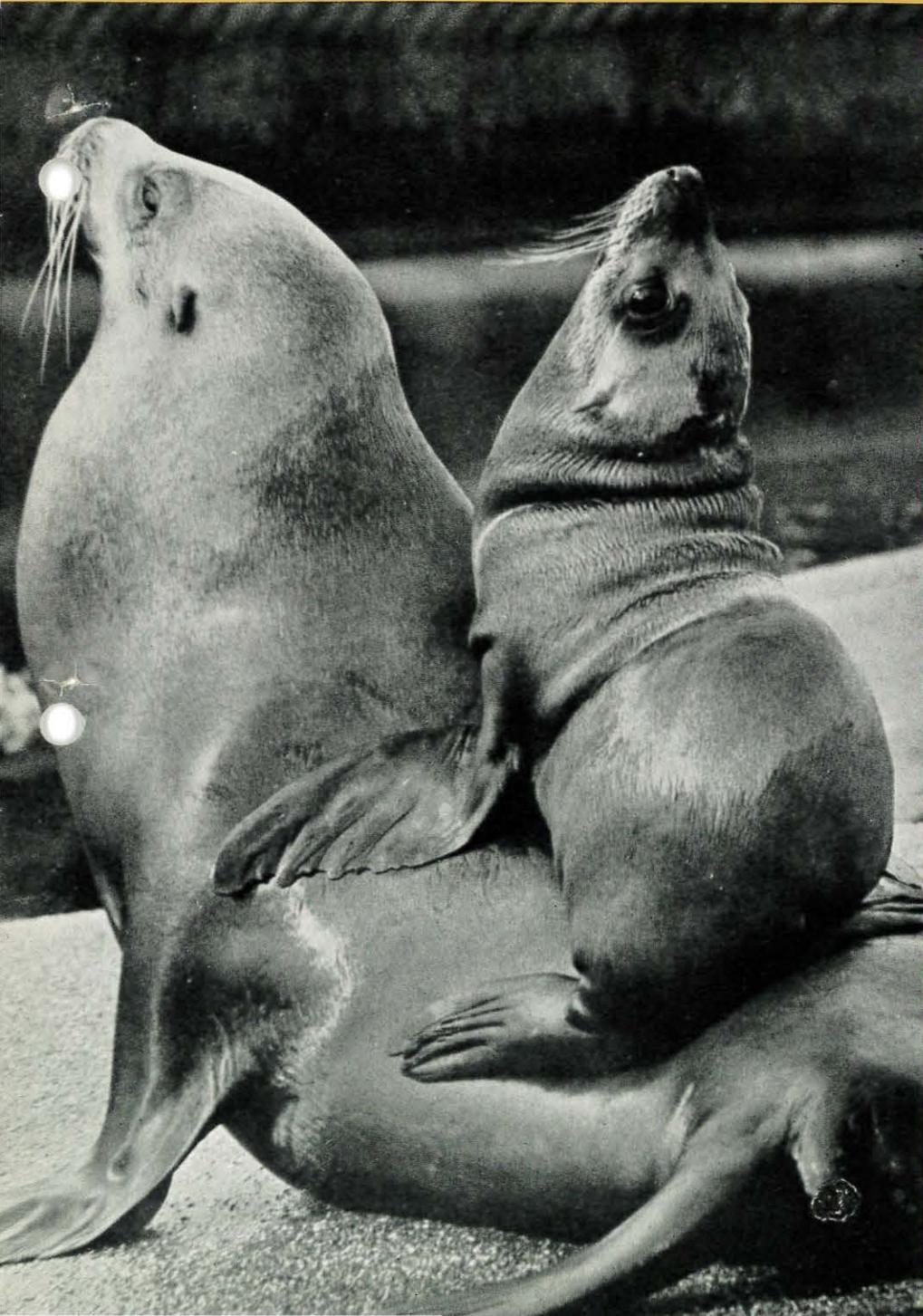


なきごえ



1966

12

大阪市
天王寺動物園

この一年をふりかえって

日時 11月19日午後3.00~4.20

場所 動物園会議室

出席者 松岡主査、林、米田、樽本技術吏員

辰野、三村、泰松、他飼育係員

葛西経営係長

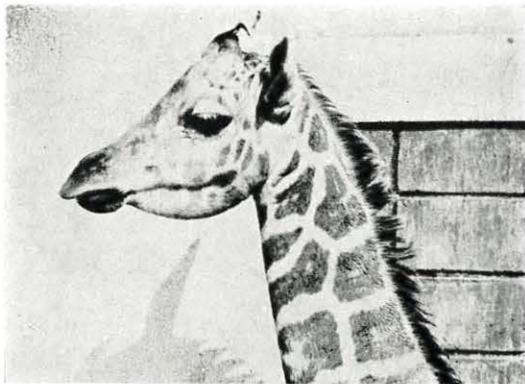
司会 中川飼育係長

司会 本日は大変お忙しいところをお集まり下さいましてありがとうございました。今年もわずかになってきましたが、ここで”この1年をふりかえっていろいろ思い出や反省などとりあげていきたい”と思います。それでは月を追って話を進めてまいりましょう。まず1月にはヨーロッパおおかみの交配がありましたネ。

早子 3回確認しました。

松岡 その後、順調にいつているように思ったのですが……。飼育下でのおおかみの繁殖は非常に稀だそうですね。

司会 来年はかなり期待がもてそうですね…。昨年10月生まれのきりんの赤ちゃんのあごの下が腫れ出して、餌が食べにくくなり、弱ってきました。



病気のリリーちゃん

泰松 あの子は、母親にあまり乳が出なかったのか、生後2ヶ月くらいで、濃厚飼料を食べ出しました。

松岡 きりんは普通9ヶ月ですから、異常に早かったんですね。まだ赤ちゃんですから、牧草などをかむには無理な状態ですよ。

樽本 やわらかい粘膜に牧草がささって傷がで

き、そこから細菌感染したようですね。

司会 3月中旬に死ぬまで腫れたり、ひいたりして。最後には鼻汁にうみを出していました。

泰松 寒さに向かって生まれたし、早く両親や姉のキリーちゃんと一緒にしすぎたこともあった

樽本 前回のお産、授乳にひきつづいてのお産だったので親の体力が充分でなかった。

泰松 今度は、餌付けはなるべくおそくしたい

司会 今、妊娠中で、来年の7月頃に生まれるので、この冬から餌をぐっと増して、母親の体力をつけて、より健康な赤ちゃんをうむようにしたい。

2月に入ると、オランウータンの♀が入園しました。

辰野 体格的に相当開きがあるので今のおすとは急に一緒には出来ませんが、人との親和性も良好でいいやつです。入園時には、バナナなどほんの2~3種しか食べなかったが、今ではすっかり動物園の餌になじみ何でも食べるようになった。

司会 交配の可能性は2~3年後ですね。

辰野 今、朝夕、♂と一緒に遊ばせて、徐々に親和性をとるようにしている。

松岡 オランウータンは国際保護動物なので、大切に育てたい。

司会 それから、チンパンジー”チェリーちゃん”の妊娠鑑定をして、確実に妊娠と断定しましたね。

松岡 尿をとってうさぎの静脈に注射した。前後2回したがいずれもきれいに陽性でした。

樽本 この月には昭和39年ふ化のこうのとりが、食道梗塞で死にましたね。全くおしい。

司会 3月はどんなことがありましたか。

三村 きのぼりカンガルーのおすが入園しましたね。いままでめすが一匹でさびしがっていたので園長が気を使って……。

浅田 長らく飼育していたしろたぬきが死亡しましたが、その翌日には滋賀県の方から寄附があって偶然とはいえ奇妙ですね。

辰野 全く……。友を呼ぶというのでしょうか……。

16日に新しい円型の類人猿舎ができて、ひっこしを始めました。



木のぼりカンガルーの入園

東 今年も26日にしゅばしこうの産卵が始まりましたが、これは去年に比較して10日も早かった。



エミュー全快

司会 6個産卵して、5羽までもふ化するという好成績でした。それから、キリンのキリーちゃんが寝室の鉄柵に頭を突っ込んで、ぬけなくなってしまったことがありますが……。大事に至らずヤレヤレでした。



はりねずみの赤ちゃん

4月には、さいの♂の下痢で相当、悩まされま

したネ。

三村 飼料の調理は、今までの方法をかえてさつまいも、じゃがいもは全部蒸すことにしました。ふすま、配合飼料などの濃厚飼料もいろいろ配合をかえてやりました。

樽本 細菌や寄生虫卵検査もしましたが、有害な菌も寄生虫卵もみつきりません。それで、いろいろ瀉止剤や、整腸剤を与えましたが、もうひとつ効果がないので木炭末(カラケン)の粉を3日連続して大量に与えました。これは非常に効果がありました。

司会 さいのような単胃の動物には、2回与えるほうがよい。又、下痢止めとしてやっているウマベガシの葉も、やりすぎではかえって下痢をするようだ。

林 小動物の下痢は絶食させるのが第1です。大動物では粗飼料を多くして飼うことですよ。

司会 下痢は、いろいろの原因があって、これをあなどっはいけない。4日には台北からキョン1番が入りましたネ。5月には恒例の象の目方を計る会がありました。今年は春子も百合子もうまくはかりに乗ってくれました。



こいのぼりをあげるチンパンジーのキヤディちゃん 5月5日(子供の日)

松岡 治療中につくったスライディングケージ

東 ヨーロッパこうのとりがどんどんふ化しましたがひなたちはどうも長雨に弱く、2羽も死んでしまいました。来春からはこの対策を充分考えたい。

早子 ぶちハイエナ同士の大げんかがありヒン死の重傷を負いました。

が大いに役立ちました。



こうのとりのふ化

よせてきますよ。かわいいものです。

司会 6月はキングペンギンが続いて2羽産卵し、大いに希望をもたせました。



キングペンギンの抱卵

山田 1個は全くの無精卵でしたが、1個の方はふ化寸前までいっていたのですが……。今夏は非常に暑かったし、機械の故障などで冷房室の温度調節がうまくいかなかった。

米田 部屋へ氷の補給などでゴタゴタしたせいもあったのでは……。又、擬抱卵の1羽もじゃましていた……。

司会 しかし、これで来年は相当希望がもてるということですね。

楠本 あしかが出産してうまく育ててくれましたね。

司会 いつも死産や親たちにふみつけられて死んだりしていたので、本当によかった。それからライオンの眼の手術に成功しましたネ。



あしか出産 6月15日

松岡 体重が計れないので、最初うまく眠らなくて、麻酔薬を追加したものですから、5日間もねむってしまいました。

米田 その後、ピューマのヘルニア、ひょうの脂肪腫などを手術しましたが、だんだん上手になり猛獣の麻酔もすっかり自信ができました。

辰野 治療室にうつしたり、注射できるようにはさみこむテクニックも一段とうまくなりました。

司会 7月の始めに集中豪雨で、園内やボイラー室が水没して臨時休園しましたネ。又、アイスランドから水鳥(きんくろはじろなど)の卵を輸入して人工ふ化に成功しました。



キンクロハジロ

林 全く、素晴らしいことです。来年は更に多くのふ化を計りたい。

樽本 今年の夏は非常に暑かった。入園2年目の夏を迎えたしろくまは熱射病で倒れたり、大変でした。

林 ペンギン冷房室へ入れる氷代がものすごく高くつきましたよ。

司会 8月にはやまねこの入園がありましたネ。

浅田 世界で唯1頭しか捕獲飼育されていないのですから、飼育には特別に気を使いますヨ。又、案外寒さにもろいんですね。



ツシヤママネコ入園 8月15日

樽本 寄生虫卵が5種類もみつかって……。これから駆虫が一仕事です。

司会 珍鳥セリーマが入園しましたネ。9月にはかもしか園にインドくじゃく、ほろほろちょうなどを放飼しました。

松岡 2~3年後に一人前?になって上尾筒が伸びると本当にみごとでしょうね。

浅田 かもしか園のような広いところに、あんなにいろいろな種類の動物を入れると餌のやり方が非常にむずかしい。食いませる動物が出ないようにするのが一つの課題だ。

司会 かもしか園でインドくろかもしかの赤

ちゃんが2頭も出産して、出だし良好ですネ。又、ピューマの赤ちゃんが2頭、昨年にひきつづいて出産しました。中々、子を育てるのが上手ないい親ですネ。

松岡 今年の子は、ちょうど8月ですからこれを残して世継ぎに残したい。

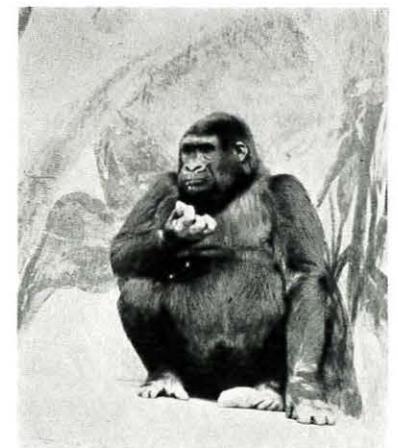
司会 今年の入場者の方はどうでしたか。

葛西 10月は秋の動物園まつりが行なわれ、天候にも恵まれて入園者もぐっと伸びました。しかし春は逆に日曜ごとに天気が悪くさんざんでした。総体的に入園者数については、ここ2~3年漸減の気配にあるので、催し物だけでなく、スペースの問題などありますが、遊戯施設を考えるなど、抜本的対策を計る必要に迫られていると感じますネ。

司会 もっともですネ。今年からボイラーは重油になったので、煤煙がぐっと少なくなりますネ。

松岡 低圧のボイラーですから、厳寒期にどの程度、温度が維持できか心配ですが……。

司会 11月は何ととっても、ゴリラのリラちゃんの死亡事件ですネ。



ありし日のリラちゃん11月5日死亡

辰野 何とも……大きなショックです。日本でゴリラ出産1番のりを目ざしていただけにがっ

かりでした。

松岡 パチンコ玉、はり金、釘などの異物が直接の死因といえないまでも、大いに影響されていたと思う。

樽本 お客が可愛いがっているつもりでなげ与えている食べものが、食べすぎ、腹痛や下痢などを起こして、慢性の胃腸疾患を起していると考えられる。

司会 いたずら防止の名案は？

辰野 動物舎周囲の補装と監視人の巡回など。

米田 テープに注意のP・Rを吹き込んで園内に常時放送するなど。

司会 日本人は、まだまだ公德心に欠ける点が多いと思います。自分さえ良ければ、動物はどのようなになってよいという考えを持った人がまだまだ跡を絶たない。

辰野 チンパンジーなど類人猿は土曜日に多く食べさせ日曜日にお客からのお菓子や果物を食べないようにしているのですが……。

司会 入園者の自覚にまつ以外にないですネ、来年はいい年でありますように、祈って、この辺で。

11月動物園日記

1. さい舎、きりん舎など電気暖房機械の点検をして、いつ寒波がきても暖房できるように準備しました。
2. 鳥類大放飼舎に今年人工ふ化したみやまはっかん、にじきじなど20数羽を放飼しました。
4. ゴリラのリラちゃんはこの日はちみつ入りの牛乳をたくさんのみ、少し元気がでたようで、飼育係をほっとさせました。

5. 悲しいことにリラちゃんはいろいろな手当てのかいなく死んでしまいました。お客さんの投げあてたたくさんのお菓子や、はりがねやボタン、パチンコ玉で胃腸をたいへんいためていました。

7. リラちゃんの死を知った動物好きの人々から、リラちゃんのためにたくさんのお慰めの電話や手紙がよせられました。

8. リラちゃんは剥製にして永く動物園に保存することになりました。チリーフラミンゴの1羽が鉄柵に左脚を強く打ちつけ骨折し、死にました。

10. 動物慰霊碑前で“リラちゃんの霊をなぐさめる会”が催され、あらためて入園者に動物をかわいがるように訴えました。

12. つしまやまねこが感冒で食欲元気がなくなってきたので暖房室に移して治療しています。

13. つしまやまねこの命名式が行なわれ“マヤちゃん”となづけられました。

15. 早くも寒波がおしよせ、熱帯産の動物たちの暖房にてんてこまいでした。

17. 治療中のつしまやまねこは、すっかり元気になりました。

19. “この1年をふりかえて”と題して、飼育係のみなさんに集まってもらって、座談会を行ないました。

22. 急な寒さで、てながざるのめすが下痢がひどく、食欲不振となっていますので、暖房室に入れて治療しています。

もしか放飼園のはなしかの除鹿を行ないました。

26. たんちょうづるのめすのあしのうらに大きなまめができてきましたので治療してやりました。

27. あしかの1頭がおすにかまれて化膿しているので、捕えて治療してやりました。治療中のてながざるはおしいことに死にました。

<以上>

ゴリラのゴリ君その後

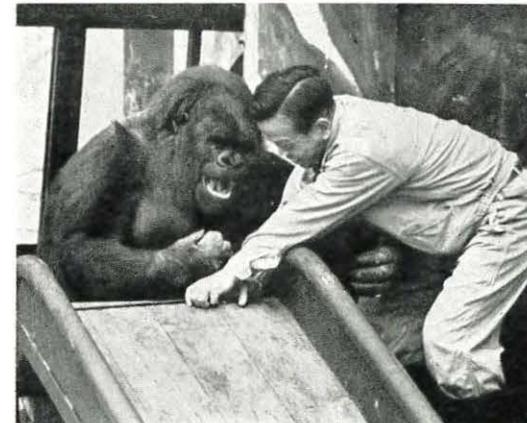
<ガールフレンド リラちゃんに死なれて>

なあ、辰野のオヤジ。オレ寂しいんだよ。オマエは大鵬より重いんだぜって、ソナナことって体重なんか関係ないヨ。ホント笑わずにマジメに聞いてくれヨ。リラちゃんが死んだら。急性大腸炎とかナントカいって結局客が投げ入れたパチンコ玉、針金、ボタンなどが原因ジャナイカ。ワカッテんだカラ。土地がらかなんか知らないけどお客の中にはスゴイ“大トラ”なんかイルンダ。入園するときはドーナッテンドロウネ。リングくらい放り込むのはまだゆるせるとしても、レンガ、タバコのまだ火のついたヤツ、かみさしのチューイングガムなど投げるヤツには全く頭にきちゃうよ。いくら平和主義者のオレだって柵がなげりゃ出て行ってヒトヒネリしてやりたくなるよ。全く。ダテやスイキョウで太い腕してるんじゃないんだ。このあいだだっけムシャクシャしたことがあったからシリンドー錠をブッコウシてしまったぐらいだ。

そら辰野のオヤジには悪かったけどよ。だかといってスグ総ガラス張りにするとか、金網を張るとかいうのもチト大人げないんじゃないかな。わずかの無法者のためにオレの好きな子供やカワイコちゃんなど見にくくなるじゃないか。今だってオレが寝室にいるときはガラスが光って見にくいわね。などといっているんだから。

しかし日本人てやつは、いつまでたってもナンデコウ公德心がないのかねえ。情無いけど園内監視員を設けるなども方法じゃないかネ。

ふたことめには予算、予算というが、オレとリラちゃんで550万円もしてるんだらう。単純に計算しても、225万円の損じゃないか。いづれにしても早く友だちを入れてくれるように園長さんについてくれよ。オレとリラが来た36年だってお客がたくさん来たじゃないか。ソラ辰



野のオヤジが危険手当ももらわずにビク、ビクしながらでもオレの相撲相手になってくれたりしてくれる気持はウレシイヨ、デモナー。スベリッコもブランコも何かおもしろくないし、オレの胃にはパチンコ玉や釘など入れたおぼえはないけど、このままじゃオレまでマイッてし

表紙の写真説明

あしかの親子

母親の背中ではなたはっこしながら背くらべするあしかの親子

まいそうだよ。

ボカー、リラといるときが一番しあわせダッタナー。ついついグチをこぼしてしまつたけどホント、オレ寂しいんだよ。

エトに因む「世界各国の

ひつじのおもちゃと資料展」

<昭和42年1月1日~15日>

来年はひつじ年。エトは日本だけですが、ひつじは洋の東西を問わず、昔から家畜として我々人類に大変役立って来てくれたようです。

羊毛用・肉用・乳用。お腹の毛は毛筆に上等、財宝にまつわる話の書かれた羊皮紙、などなど……。

前書きはこのくらいのおもちゃと資料172点。少し紹介しますとソ連はウラルストーン地方の小ヒツジ、インドの象牙のヒツジ、2000年も前の漢代のヒツジ。江戸時代の和紙のヒツジ、etc……。

家庭用品は羊の枕(ベビー用)など以下たくさん。パネルには羊腸の小径、ウールの秘密、羊の象形文字、etc……。ひつじについてすべてわかる展示会です。



“山の便り”今年も届く

<動物園は越年準備>

来園客もめっきり少なくなった11月も27日、和歌山市山東幼稚園のよい子たち80名が去年に続き、バスに乗って動物園を訪れました。10月はじめ頃から近くの山や林で集めたというどんぐり、かし、椿などの実をもって。冬眠の仕度をはじめていたリス君も大好物に大喜び。わらの中からモゾ、モゾ、ゴソ、ゴソ。寒さも忘れて早速、パリ、パリ、ポリ。この頃には園内のイチョウの枝に残ったわずかの黄葉もつめたい北風にすっかり散り敷いている。史上最高のボーナス。歳末大売出し。社会編。ジングルベルの流れる師走のあわただしい街の風景をよそに、ペンギンは我が季節や到来とばかり、寒天に首をのばしてキュー、キュー。こちら熱帯産ニシキヘビのお部屋は30℃でも寒い、寒い、にふい動きが、又、又におくなる。ゴリラのリラちゃんが死んだりしてあまりウマくいかなかった今年ですけど、馬君恐縮すれば、来年こそはウメー、ウメー年でありますようにと、羊さん、スポットを浴びて動物園も新年を迎える。

なきごえ十二月号もくじ

座談会この一年をふりかえて……………2~6
動物園日記……………6
動物園ニュース……………7

なきごえ 昭和41年12月15日発行（毎月1回15日発行）第2巻第12号（通巻20号）

編集人／和田辰巳 発行所／大阪市天王寺動物園協力会 大阪市天王寺区玉水町2 電話大阪771-8401

定価 40円

